

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:令和 2年 11月 25日

事業所名:児童発達支援・放課後等デイサービス あすなろ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	個別学習、集団活動それぞれの場面に応じたレイアウト変更を行いスペースを確保することに努めています	9名の回答のうち、「はい」と全ての保護者様から回答をいただきました	指導訓練室56.7㎡ 2室、相談室13.9㎡、個別療育室兼静養室9.2㎡ 1室、他トイレ、倉庫、事務室
	2 職員の適切な配置	配置人数は厳守されているものの、利用児童の人数が増加するにつれて支援員の不足感否めない状況もある	9名の回答のうち、「はい」7名、「わからない」「どちらともいえない」とそれぞれ1名の回答を保護者様からいただきました	配置人数等はしっかり厳守されている。今後も配置人員の抜け等がないよう確認と記録に努めるとともに一人一人に手が届くように工夫していきます
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	完全なバリアフリースタイルとなっており、室内環境においても視覚情報に配慮した表示等に努めている	9名の回答のうち、「はい」と全ての保護者様から回答をいただきました また、「広くきれいでフラットなので子どもに適していると思います」とご意見をいただきました	今後も必要な情報等の伝達に配慮し環境の整備に努めます
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	必要な清掃活動は毎日行っており、季節性の感染等を防ぐための消毒等や予防ポスターの掲示も行っている	9名の回答のうち、「はい」と全ての保護者様から回答をいただきました	今後も清潔な環境を提供できるように努めます
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	1回/1M以上の話し合い等は行っているものの、様々な回答から今後も改善の必要性がある		今後も定期的開催していくと共に内容等にも意識し行えるよう努めます
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			開所1年未満であるため、現状としては外部からの評価は受けていません。必要の是非により、今後進めていきます
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	今年度はコロナ禍ということもあり外部研修の機会が少ない状況にありました。内部としてはABA等の簡易研修や会議を行っています		今後も個々の資質向上を目指した内外部研修の実施を目指します
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	年齢や段階、それぞれのお困りごとによってアセスメント方法を変えています	9名の回答のうち全ての保護者様から「はい」という回答をいただきました	今後も現状の評価と課題、ニーズをしっかりと共有させていただき、必要性を明確にできるような提示しながら作成をしていきます
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	計画のほかに毎日のカリキュラムの中に個別活動、集団活動を積極的に取り入れている	9名の回答のうち全ての保護者様から「はい」という回答をいただきました	今後も各児童の個性や状況を理解し、かつストレスに配慮した計画の作成を心がけていきます
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	項目、具体的な支援内容の欄を設け行っています。	9名の回答のうち2名の保護者様から「わからない」と回答をいただきました	現状の評価と課題、ニーズをしっかりと共有させていただき、必要性を明確にできるような提示しながら作成に努めます

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	現状を認識共有のうえ、必要応じ先を見据えた支援を目指し行っています	9名の回答のうち1名の保護者様から「わからない」との回答をいただきました	定期的に(1回/1M程度)現状と目標の確認を行いながら進めていけるよう努めます
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	主に立案者を中心に組み立て進めている		偏りのないようプログラムごとに担当リーダーを決め動きやすい環境を設定していきます
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	プログラム内容に関し目的などの設定を行い支援にあっているが今後も充実した支援のための改善の必要があると認識している		今後も充実した支援のための改善検討に努めます
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節行事のほか、一年を段階的に計画した年間スケジュールを元に考案、実施している		児童の成長に合わせたプログラムの設定を今後も続けていけるよう努めます
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	必要に応じて行っているが、手薄に感じていることもある		事前準備を含め、朝礼のほか職員連絡ノート、口頭での確認を意識して行っていくよう努めます
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	退社時間の違いもあり完全な共有はできていないと感じるものの、簡易的な内容の共有に努めている		翌日を含め情報の共有の徹底を行っていきます。欠席者のいる場合は職員連絡ノート等を利用していきます
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	個人記録や個別課題に対する記録など概ね行うことができている		今後もより良く行うための改善を検討し、漏れのないように努めます(1回/4M程度に再検討)
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	特性の把握や様子見の期間もあり適切な見直しが難しいこともあった		定期的に状況と目標の確認を行っていくことで、適切な時期での計画の見直しを図っていきます

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	現状としては代表、児童発達支援管理責任者が中心となっている		必要に応じ対応に努めます
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、医療的ケアが必要な児童の利用登録がありません		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、医療的ケアが必要な児童の利用登録がありません		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	ケース自体もまだまあ少ないなか、ご家族様から直接サポートブック等の提供もあり連携の希望が少ない状況でした		今後ご家族の意向や同意をもとに必要に応じ行っていきます
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	現在、該当年齢の利用者様がいません		就労支援関連での経験を持つ職員が在籍しています。必要時にはご家族、学校等と連携し情報の共有や提供に努めます
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要時においての連携はできているが、今期においてはコロナ禍の影響もあり研修に関しては控えめとなっている		必要に応じ連携等に努めます
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ禍により控えざるを得ない状況となっています	9名の回答のうち「わからない」3名、「いいえ」2名、「どちらともいえない」1名の回答を保護者様からいただきました	今後の状況を踏まえ対応の検討に努めます
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ禍により大々的には行えていないものの、季節イベントなどで協力をいただきました		今後の状況を踏まえ対応の検討に努めます

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	支援内容については日々の送迎時のほか連絡帳を中心に支援の様子等をお伝えしています。また利用者負担については初回案内時のほか事前に内容等の告知をさせていただいています	9名の回答のうち「わからない」と1名の保護者様から回答をいただきました	今後も丁寧に詳細をお伝えできるよう努めます
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	提示と共に内容の確認に努めています	9名の回答のうち「どちらともいえない」「わからない」との回答を1名ずつ保護者様からいただきました	今後も現状の評価と課題を提示し、またニーズをもとに支援内容を検討し丁寧な説明のもと進められるよう努めます
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	日常的な面での簡単なアドバイス程度は行っているが、専門的な意味でのペアレント・トレーニングは行っていない	9名の回答のうち「わからない」「いいえ」との回答をそれぞれ2名、「どちらともいえない」1名の回答と、「ぜひ行ってほしい」とのご意見を保護者様からいただき	今後の状況を踏まえ対応の検討に努めます
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時のほか、懇談や個別面談をとし課題等の共有と理解を得られるよう努めています	9名の回答のうち、「どちらともいえない」との回答を1名の保護者様よりいただきました	今後も保護者様との課題の共通理解に意識し支援に努めます
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	可能な限りで対応に努めています	9名の回答のうち「わからない」2名、「いいえ」1名の回答と、具体的な日時の設定までに辿りつけていないとのご意見をいただきました	気持ちに寄り添った対応を迅速に心がけていきます
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	1年目となる今期に関しては保護者会として懇談会を1回のみ開催しています	9名の回答のうち「わからない」2名、「いいえ」1名の回答を保護者様よりいただきました	今後も状況を踏まえながら保護者(懇談)会の機会を設けられるよう努めます
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	謝罪のあと必要に応じ持ち帰り話し合い、今後どのようにしていくか等を話し合ったのち保護者様への内容提示と理解をいただけるよう努めています	9名の回答のうち「わからない」との回答をいただきました。また「謝罪のほか対策の提案などをしてもらった」とのご意見をいただきました	今後も内容を迅速に精査し適切な対策等を提示し再発防止に繋がられるよう努めます
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	絵カードや文字盤など視覚化し思い等を選択できるもの提示するなどしています	9名の回答のうち「未記入」1名、「どちらともいえない」1名の回答保護者様よりいただきました	今後も適宜個々の特性に寄り添った支援や配慮ができるよう努めます
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	活動内容等に関して現状は概ねFace bookで行っています	9名の回答のうち「わからない」2名、「どちらともいえない」1名の回答と、「毎月でなくとも紙面でも見られると嬉しい」とのご意見を保護者様からいただきました	Face bookの継続のほか、保護者からの意見を踏まえ来年度より季節ごと(3~4/1y程度)の紙面を作成し、行事やお子さまの活動の様子をお伝えできるようにしていきます
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	取り扱いについて十分な説明のうえ厳正に取り扱っています	9名の回答のうち「わからない」との回答を1名の保護者様よりいただきました	今後も様々な点において十分注意し取り扱いに努めます

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	基本的マニュアルとして整備している状態である	9名の回答のうち「わからない」との回答を1名の保護者様よりいただきました	基本的な内容となっているもの今後も周知強化のため内容を厚くし勉強会や共有情報の一つとしてのお手紙など用紙や機会を設けていきます
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練に関しては年に2回としており、1回目は1月に行っており、2回目は近日(抜き打ちでの)ものと予定しております	9名の回答のうち「わからない」との回答を4名の保護者様からいただきました	今後も近年の状況を織り交ぜるとともに、児童の心身の状況に配慮しながら定期的な訓練の実施に努めて行きます
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	開所時のほか、新しい職員が入職のたびの実施に努めています		今後も近年の事例を織り交ぜた定期的な全体研修のほか、適宜研修の機会を設けていきます
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、身体拘束を要すると思われる重度の児童の登録はないが、契約時において保護者様への説明と緊急やむを得ない場合においての同意をいただいております		今後も説明義務を怠らず、必要時には保護者様への十分な説明ができるよう対応に努めます
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食物等アレルギーに関しては面談時に保護者様より申告いただいております。職員間での共有ができています。Dr.からの指示書はいただけていないが、飲食を伴うなど食品を扱う際にはダブルチェックを行っています		今後も聞き取りのほか、チェックを継続します。必要時応じ指示書等の対応を行うこととします
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	適宜話し合いの機会を設けています。また出勤ではない職員に対しては翌日以降口頭、文章にて共有しています		今後も継続し事故等の発生を防止に努めます